

## 2-3 特定疾患・疾病対策

### 2-3-1 在宅難病患者地域支援対策推進事業

平成10年度から「難病特別対策推進事業」が実施され、これを受けて在宅難病患者地域支援対策推進事業を開始した。患者・家族の療養相談会、面接・電話・訪問相談等、難病患者の在宅療養を支援している。毎年重点疾患を決め、相談会で情報交換や必要な最新情報の提供を行なうと共に、交流会も随時開催してきた。本年度は難病全般に係わる相談会と炎症性皮膚疾患をテーマとして講演会および療養相談会を開催した。

	療養相談会を行った疾患と回数
平成10年度	パーキンソン病(1)
平成11年度	パーキンソン病(1)、炎症性腸疾患(2)
平成12年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(3)
平成13年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(2)
平成14年度	全身性エリテマトーデス(6)

平成11年にパーキンソン病友の会、炎症性腸疾患友の会、また平成13年には後縦靭帯骨化症(OPLL)友の会が結成された。

#### 2-3-1-a 講演会・医療(療養)相談会 2開設

実施年月日	平成15年9月27日	金沢市保健所 健康ホール
テマ	「知っておきたいこと聞いておきたいこと～地域で自分らしく生きるために～」	
講師	石川県立看護大学老年看護学助教授 佐藤 弘美 氏 石川県健康福祉部健康推進課主事 中田 雄士 氏	
内容	平成10～14年度に療養相談会を実施した5疾患(パーキンソン病、潰瘍性大腸炎、クローン病、後縦靭帯骨化症、全身性エリテマトーデス)の患者及び家族を対象に特定疾患全般及び制度やサービスに関する講演会を実施。	
参加人数	44名(患者25名、家族14名 他5名)	

実施年月日	平成15年11月15日	松ヶ枝福祉会館
テマ	「強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎との上手なつきあい方」	
講師	金沢大学大学院医学系研究科(皮膚科学)教授 竹原 和彦 氏	
内容	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎の患者及び家族を対象に講演会・療養相談会を実施。	
参加人数	48名(患者31名、家族17名)	

#### 2-3-1-b 在宅難病患者地域支援連絡会

実施年月日	平成16年2月10日	泉野福祉保健センター
助言者	金沢大学大学院医学系研究科(神経内科学)助教授 駒井 清暢 氏	
内容	神経難病及び神経難病のケアに関する講演及び難病事業特別対策事業の一部改正に関する講話、事例検討。	
参加人数	81名(介護支援専門員)	

### 2-3-1-c 相談事業

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西
相 談 件 数 ( 訪 問 )	118 (30)	40 (8)	48 (18)	30 (4)

\* ( )内は訪問相談件数を再掲

### 2-3-1-d 難病患者等居宅支援事業

原因が不明で治療法が確立されていない、在宅の難病患者に対して次の事業を実施している。

項 目	平成13年度	平成14年度	平成15年度
ホームヘルプサービス(実人員)	1 人	1 人	1 人
短期入所サービス(実人員)	-	-	-
日常生活用具給付(実人員)	-	-	2

### 2-3-2 骨髄提供希望者登録推進事業

- ・平成9年12月より、保健所を窓口に登録受付業務を開始。
- ・平成13年8月より、石川県赤十字血液センターの協力のもと、移動献血併行型骨髄ドナー登録事業を開始。

#### 骨髄提供希望者登録数(人)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度
保健所開設時	4	10	6
移動献血併行	35	67 (19か所)	43 (17か所)
集団登録会	13	19 (2か所)	24 (1か所)
計	52	96	73

移動献血併行型については、公的機関および民間事業所等で実施  
 集団登録会……………10/11 全国ドナー登録会(第12回全国ボランティアフェスティバル  
 いしかわに併せて石川県産業展示館で実施)

### 2-3-3 ウイルス性肝炎相談事業

対 象 年 度	平成14年度	平成15年度
40 歳 以 上	11	15
40 歳 未 満		6
電 話 相 談 数	19	24

\* 40歳以上は平成14年5月開始

\* 40歳未満は平成15年11月開始